



☆ 今回紹介する本は☆

『ええところ』です。

作:くすのきしげのりさん

絵:ふるはたしょうこさん・学研出版

6月の品格目標に合わせて司書の大熊先生に探していただきました。読むと実にいいお話です。作者のくすのきさんは元小学校の先生で、教室の中で実践(実体験)されたことを題材にしてたくさんの本を書かれています。実は昨年度もこの方の絵本を子どもたちに紹介しています。

今回の主人公あいちゃんは『自分にええところひとつもない』って、さみしそうに打ち明けます。そんなあいちゃんのもとへお友達が『そんなことないよ』って一生懸命に考えてくれるというお話。どんなお話だったか詳しくはお子さんに聞いてください。

秦小学校でも、『**思いやり**』が生まれる瞬間がたくさんたくさん見つかります。ふとした時に・じっくり考えた後に・自然に・いつもどおりに・勇気を出した時に……。生まれ方は様々ですが、誰かのことを考えている気持ちは、優しくて温かいとても素敵な心の状態です。時々けんかもするけれど最後には、みんな、こんな心に戻ります。

思いやりリングコーナーを今年も2階の図書室前に常設しています。子どもたちの作り出す素敵な瞬間をしっかりと捉えていきたいと思っています。ご家庭や地域でも「思いやりリング」が見つかったらぜひ教えてください。皆さんが見つけていただいたことを子どもたちに還元していきたいと思っています。



5年生海の学習「貝殻のフォトフレーム」



4年生理科「電流のはたらき」